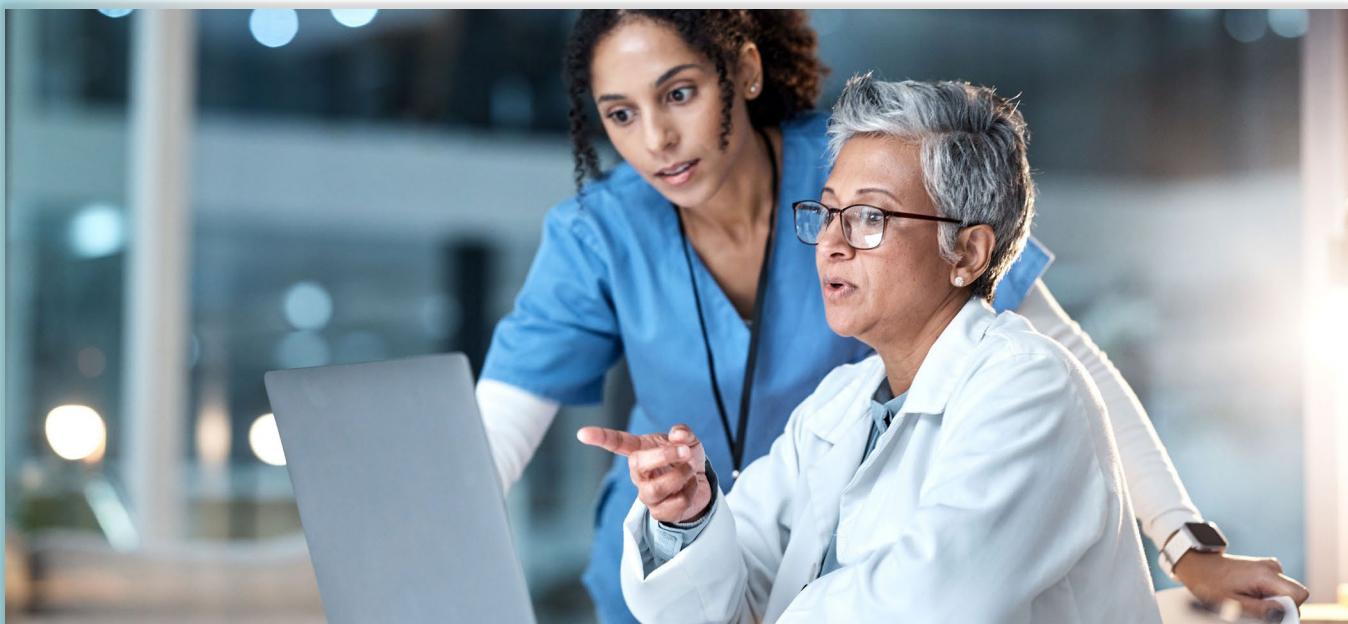


## インターフェースシステムズ+East Tennessee Health Information Network



## 顧客

East Tennessee Health Information Network

## 課題

州内の数百の施設と参加機関を効率的に接続

## 解決策

InterSystems のコネクテッドヘルスソリューション: InterSystems EMPI、InterSystems HealthShare Unified Care Record、InterSystems Clinical Viewer

## 結果

15 億件の臨床記録への容易かつ安全なアクセスにより、ケアの提供と患者の転帰を改善

## 政府の補助金に頼らずに HIE 運営を成功させる

East Tennessee Health Information Network(etHIN)は米国で最も歴史ある医療情報交換組織(HIE)の1つで、インターフェースシステムズのソリューションを利用して自立したネットワークを構築しています。このソリューションは、etHINがデータ統合と相互運用性の課題を克服し、市場投入までの時間を短縮するとともに、高度なデータ集約、配信、およびレポート作成サービス群に対して高いパフォーマンス、スケーラビリティ、可用性を確保するのに役立ちます。etHINは、15億件を超える臨床記録への迅速かつ信頼性の高い安全なアクセスを提供することで、医療機関がケアの継続性と患者の転帰を改善できるよう支援しています。

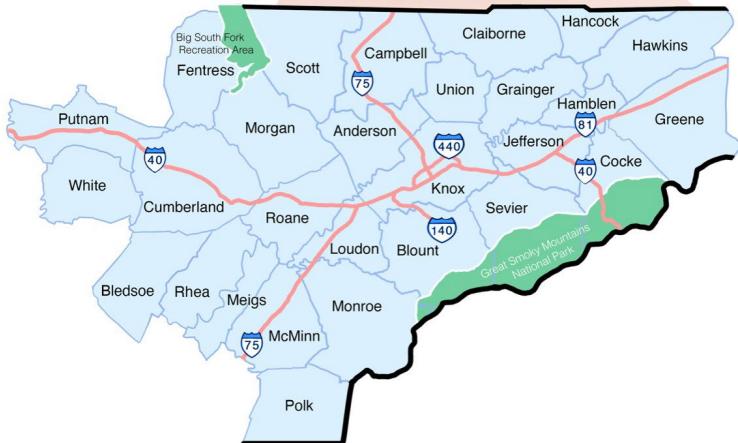
### 課題: 政府の補助金なしで成功する

etHINは、東テネシーにおける医療コミュニティのデータ交換ニーズを支援するために2005年に設立され、2012年に完全なデータ交換機能の提供を開始しました。現在、この非営利組織はテネシー州全域の500カ所以上を結び、病院システムや医療保険プラン(保健機関)から救急機関、検死官、地方の薬局まで、120以上の参加機関にサービスを提供しています。



「インターフェースシステムズは、私たちが成長し、適応し、実質的な価値を提供するための柔軟性を与えてくれます。このような柔軟性はあらゆる HIE にとって不可欠です」

etHIN CEO 兼  
エグゼクティブ・ディレクター  
Pam Matthews 氏



etHIN は、ノックスビルおよび周辺地域と州内全域における 500 以上の施設を接続

テネシー州では、HIE構想に対する州からの融資は限られています。政府からの資金援助に頼っていた地域のHIEのほとんどは、長期間存続できませんでした。etHINは、まったく異なるアプローチをとりました。当初から、HIEは最小限の公的資金で財務的に自立できるように構想されていましたが、これは並大抵のことではありません。etHINが成功するためには、医療データ統合のコストと複雑さを最小限に抑え、柔軟に拡張でき、さまざまなユースケースをサポートできる技術プラットフォームが必要でした。

## 解決策: インターフェースシステムズがデータサービスの提供を加速

etHINは2018年、基盤となるデータ交換サービスを強化するため、インターフェースシステムズのテクノロジーに切り替えました。現在、HIEは、InterSystems IRIS for Health™、InterSystems Unified Care RecordおよびHealthShare Clinical Viewer、InterSystems EMPIなど、インターフェースシステムズのさまざまなソリューションを活用して、多様なシステムを接続し、断片化したデータを統合し、重複や不一致のあるID記録を解決し、各個人に対してコミュニティ全体で統一された、一意に識別される記録を提供しています。インターフェースシステムズのソリューションは、etHINが新しいサービスの導入を効率化し、参加機関のオンボーディングを簡素化し、システムのパフォーマンス、スケーラビリティ、経済性を最適化するのに役立ちます。

インターリンクスのソリューションにより、etHINは統合の課題を克服し、市場投入までのスケーラブルで高性能なデータサービスを提供できます。

「インターリンクスは、私たちが成長し、適応し、実質的な価値を提供するための柔軟性を与えてくれます。特にetHINが財務的に自立していることを考慮すると、このような柔軟性はあらゆるHIEにとって不可欠です」と、etHINのCEO兼エグゼクティブ・ディレクターであるPam Matthews氏は説明します。「テクノロジーとサポートリソースに投資する意思があれば、そこから多くのものが得られます。例えば、InterSystems Unified Care RecordとClinical Viewerを活用することで、SDOHデータを患者の医療記録に直接統合できました」

インターリンクスのソリューションは、以下のような多様な高価値データサービスを実現します。

- **統合されたクリニカルビューア** – 複数の医療機関や施設にまたがる患者データを、診断に適した品質の放射線画像とともに統合してわかりやすく表示します。
- **カスタマイズ可能なADTアラート** – 入院、退院、転院のイベントをリアルタイムで通知します。
- **高度なアナリティクス** – 過去のパターンや傾向に関する知見を可視化し、医療機関が臨床、業務、財務のパフォーマンスを向上できるよう支援します。
- **公衆衛生報告** – テネシー州保健局とのシームレスなデータ共有を可能にし、予防接種の追跡や疾病監視などの取り組みをサポートします。

## 結果： 持続可能な成長、不可欠なサービス

etHINは、財務を維持するために直接的な公的資金に大きく依存することなく、長年にわたって飛躍的な成長を遂げてきました。現在、HIEにはテネシー州の全郡や全米50州の患者のほか、この地域の観光産業が活況を呈していることもあって米国外からの訪問者も含まれています。このネットワークは今や、**15億件の利用可能な記録**を活用し、**年間1,500万件以上のADTアラート**と**HIPAAに準拠した110万件以上の臨床メッセージ**を配信しています。

「私たちのサービスは、参加機関にとって不可欠なものとなっています」とMatthews氏は言います。「ある事例では、大手医療機関で1週間にわたってシステム障害が発生した際、etHINのClinical Viewerだけでケアの継続性を保ち、中断せずに済みました」

こうした成功体験に基づき、etHINは成長とイノベーションという次の段階に備えています。今後の計画としては、分析機能の強化、参加機関ネットワークのテネシー州全域へのさらなる拡大、公衆衛生機関などとの既存のパートナーシップ深化などがあります。インターリンクスを技術基盤とするetHINは、コミュニティ最優先の使命を堅持しつつ、サービスを進化させ続ける上で有利な立場にあります。

## 詳細情報

複雑な医療データの統合や相互運用性の課題を克服する上で、インターリンクスが貴社をどのように支援できるかについて、詳細は[InterSystems.com/jp/](http://InterSystems.com/jp/)をご覧ください。